

組合員限定 映画観賞券のごあんない

# 家族はつらいよ2

山田洋次  
監督作品

(一般前売価格 1100円)

→ 組合員特別価格 **900円**

希望の方は必要枚数(組合員1人につき5枚まで)を府職労本部、もしくはお近くの府職労役員まで  
取扱期間 5月26日(金)まで

# 府職の友

FUSYOKU NO  
TOMO

## 2054号 2017年2月22日

発行所/大阪府関係職員労働組合  
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59  
電話 06(6941)0351・内線3740  
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541  
Eメール info@fusyokuro.gr.jp  
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp  
発行人/有田 洋明 編集人/小松 康則  
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。



### 整備が検討されている鉄道路線

現行	改正後	改正のポイント
万博誘致推進室 ※平成28年11月21日設置	万博誘致推進室	○万博誘致に係る体制を強化するため、「万博誘致推進室」を設置。

現行	改正後	改正のポイント
庁舎管理課 庁舎周辺整備課 IT推進課	庁舎室 庁舎管理課 庁舎整備課 IT・業務改革課	○咲洲庁舎のテナント誘致の促進や長周期地震動対策の本格化に伴い、より一体的な組織運営を図るため、「庁舎管理課」及び「庁舎周辺整備課」を1室2課の「庁舎室」に再編。 ○「働き方改革」として業務プロセスの見直し・効率化をより一層進めるため、「行政改革課」から業務改革に関する業務を「IT推進課」に移管し、「IT・業務改革課」を設置。

現行	改正後	改正のポイント
行政改革課	行政経営課	○業務改革に関する業務を「IT推進課」に移管するとともに、公民連携の推進など経営的な視点から行政運営を進めていくため、「行政改革課」の名称を「行政経営課」に変更。

現行	改正後	改正のポイント
都市魅力創造局 企画・観光課 魅力づくり推進課 文化・スポーツ課 国際課	都市魅力創造局 企画・観光課 魅力づくり推進課 国際課 文化・スポーツ室 文化課 スポーツ振興課	○3大スポーツイベントをはじめスポーツ関連施策を強力に推進するため、「都市魅力創造局」から文化・スポーツ施策を独立させ、1室2課の「文化・スポーツ室」を設置。

現行	改正後	改正のポイント
(新設)	IR推進局 企画課 推進課	○IR誘致に係る体制を強化するため、地方自治法に基づく府市共同の内部組織として、部並の「IR推進局」を設置。

現行	改正後	改正のポイント
大阪府立公衆衛生研究所	(廃止)	○「大阪府立公衆衛生研究所」と「大阪市立環境科学研究所」を統合し、(地独)大阪健康安全基盤研究所を設置することに伴い、「大阪府立公衆衛生研究所」を廃止。

現行	改正後	改正のポイント
(新設)	大阪府動物愛護管理センター ※平成29年8月1日設置予定	○動物愛護の普及啓発を中心とした動物愛護管理行政の拠点施設として、「大阪府動物愛護管理センター」を設置。

※大阪府動物愛護管理センターの設置については、平成29年2月議事に担当部局より「大阪府動物愛護管理センター設置条例案」を提出予定。

〈備考〉本庁室課の組織改正は、大阪府処務規程の改正による。

昨年、自民・維新は「カジノ解禁推進法案」を成立させるためだけに臨時国会を会期延長し、公明党の手も借りて強行成立させました。国民の過半数が反対し、大手メディアもこぞって反対する中で、暴挙です。

しかし、これでカジノ実施法ができたわけでも、大阪へのカジノ(IR)誘致が決まったわけでもありません。にもかかわらず、大阪府は4月に「IR推進局」(概ね約30人、咲洲庁舎)を新設し、民間事業者の私利私欲を追求するために、

「大阪の成長どころか」「地域経済の荒廃に」「大規模開発を復活させる口実」

府職員を増やして府民の期待に応える府政を

「カジノ解禁推進法案」を成立させるためだけに臨時国会を会期延長し、公明党の手も借りて強行成立させました。国民の過半数が反対し、大手メディアもこぞって反対する中で、暴挙です。

しかし、これでカジノ実施法ができたわけでも、大阪へのカジノ(IR)誘致が決まったわけでもありません。にもかかわらず、大阪府は4月に「IR推進局」(概ね約30人、咲洲庁舎)を新設し、民間事業者の私利私欲を追求するために、

「大阪の成長どころか」「地域経済の荒廃に」「大規模開発を復活させる口実」

府職員を増やして府民の期待に応える府政を

府市共同でカジノ推進体制づくり

道徳ない 民営カジノの合法化

大規模開発を復活させる口実

府職員を増やして府民の期待に応える府政を

# カジノ(IR)・万博推進よりも 福祉・医療・教育の充実を!

制度の改悪や公衆衛生研究所の独法化をはじめ、福祉・医療・教育予算の削減を狙っています。また、この間、仕事量が減らないもので職員を大幅に削減し、長時間労働が増加・恒常化し、府民サービスに影響を及ぼす事態も生じかねない事態となっています。

### 遊歩道

もうすぐ春。10年位前からお花見や季節の移り変わりを楽しむことが全くなかったと感じている。業務は増えるのに人が減らされ、病気で休む人も増え、人事異動も踏まえて、住民に迷惑がからぬよう業務を工夫し、膨大な業務量をこなすための時間外労働が増える年度末は、まさに「地獄」であることが定着してしまっただけで、睡眠不足の中、とにかく自分が倒れず出勤し、ミスをせず業務をこなすことが精一杯だ。働き方改革の中で、時間外労働の1ヶ月の上限を定めようとしているが、政府は100時間まで認める案を検討している。過労死ラインの60時間を大きく上回る案に怒りがわきでて止まらない。労働者の気持ちのわかる政治家が少ないことがよくわかる。企業に罰則規定を設けることも提案しているが、この案が通れば企業が罰則を命じられる前に労働者は過労死してしまうのではないかと。労働者に「甘い言葉」をちらつかせながら、一方で労働者の命を奪うような真逆の法改正を考える今の政治に騙されないように大切な同僚たちと一緒にしっかり正しい情報を得て勉強しなければならぬと思う。